仕様

動作環境　UnifiedStar i は全てソフトモデルとなっており、下記スペックを満たすPCにインストールしてご利用頂きます。

■接続可能IPテレフォニーサーバ

IPテレフォニーサーバ	UNIVERGE SV7000シリーズ

■共通サーバスペック※1

項　目	仕　様
推奨機種	Express5800シリーズ
CPU	Intel Pentium D 3.0GHz以上 またはIntel Xeon 2.40GHz以上
メモリ	512MB以上
HDD	空き容量500MB以上 （CPT/STDにおいては保存領域が別途必要）
LANインタフェース	100BASE-TX以上
FDD	ソフトインストール時に必要
OS	Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition（R2含む） SP1/SP2 Microsoft Windows2000 Server SP4 Microsoft Windows Vista※2（CPTのみ） Microsoft Windows XP Professional SP1/SP2（CPTのみ）

■共通アプリケーション仕様

項　目	仕　様
音声符号化方式	G.711（64kbps）、G.729a（8kbps）
DTMF方式	RFC2833、G.711見なし
QoS	ToS（IP Precedence/Diffserv）
音声ファイル形式	WAV PCM 8kHz 16ビットモノラル（音声再生時）
録音時間/1メッセージ	最大30分（初期値3分）
通話録音時間/1メッセージ	最大60分（初期値5分）

■クライアントPCスペック※4

項　目	仕　様
OS	Microsoft Windows2000 Professional SP4 Microsoft Windows XP Professional SP1/SP2 Microsoft Windows Vista
Webブラウザ	Microsoft InternetExplorer5.5 SP2 Microsoft InternetExplorer6.0 SP1/SP2 Microsoft InternetExplorer7.0 Netscape 7.1

※1：使用する回線数、登録するユーザ数により、選択するスペックを変更する必要があります。
　Hyper-ThreadingやMulti CPU環境での運用はできません。
※2：Home Basic不可
※3：FAX回線の収容はFAXボードを使用します。
※4：CPT/STDはWebブラウザ表示機能を利用する場合のみPCを利用します。

■CPTアプリケーション仕様

項　目	仕　様
音声回線数	標準4回線/最大8回線（4回線単位で増設）
音声蓄積容量	約340時間（HDDが20GBの場合）
メッセージ保存期間	最大60日（初期値7日）
メールボックス数	バンドル版： 標準　4メールボックス 最大 250メールボックス（50ボックス単位で増設） 標準版： 標準　50メールボックス 最大 250メールボックス（50ボックス単位で増設）

■STDアプリケーション仕様

項　目	仕　様
音声回線数	標準4回線/最大32回線（4回線単位で増設）【単独サーバ構成時】 標準4回線/最大96回線（4回線単位で増設）【複数サーバ構成時】
FAX回線数	標準なし/最大12回線（4回線単位で増設）※3【単独サーバ構成時】 標準なし/最大36回線（4回線単位で増設）※3【複数サーバ構成時】
音声蓄積容量	約340時間（HDDが20GBの場合）
FAXファイル形式	Tiff
メッセージ保存期間	最大60日（初期値7日）
メールボックス数	標準　250メールボックス 最大 10000メールボックス （50、250、1000、2000ボックス単位で増設）

■PROアプリケーション仕様

項　目	仕　様
音声回線数	標準4回線/最大24回線（4回線単位で増設）
FAX回線数	標準0回線/最大12回線（4回線単位で増設）※3
音声蓄積容量	音声ファイルはWAVファイルでのメール添付となるためメールサーバ側の設定に依存 （添付サイズは1分あたり約1MB）
FAXファイル形式	Tiff
メッセージ保存期間	メールサーバ側の設定に依存
メールボックス数	標準　250メールボックス 最大 1000メールボックス （50または250ボックス単位で増設）
対応メールシステム	NEC StarOffice21 Microsoft Exchange5.5/2000/2003 IBM Lotus Domino R4.××/R5.××/R6.×× SMTP/POP3 SMTP/IMAP4

●FOMAは株式会社NTTドコモの登録商標です。その他の社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
●本製品は利用するOS、アプリケーションにより、外国為替及び外国貿易法の規定に該当する場合がありますので、日本国外に輸出する場合には、同法に基づき日本国政府の輸出許可又は役務許可が必要です。
　従って、本製品を日本国外へ輸出する場合にはOS、アプリケーションが該当か非該当かの確認が必要です。
●本カタログに記載されている製品の仕様、デザインは改良のため予告なしに変更することがあります。また、写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。
●本製品を含むIPテレフォニーシステムを利用される環境は、情報量の増加や組織変更などによって、日々変化してまいります。システムを最適な環境でご活用いただくためには、定期点検や運用監視などによる継続的な状態把握と対応が重要です。
　保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。
●本カタログに掲載の製品名、社名は各社の商標または登録商標です。

⚠ 安全に関するご注意　本製品の設置接続・使用に関しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめご熟読のうえ、必ずお守りください。

お問い合わせは、下記のNECへ
第一ネットワークソリューション事業部
第二ネットワークソリューション事業部
UNIVERGEソリューション推進本部
UNIVERGEインフォメーションセンター　0120-75-7400
http://www.nec.co.jp/
E-mail:univergeinfo@usc.jp.nec.com

Cat. No. BCC163
08031007DM

日本電気株式会社　〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）

Empowered by Innovation　NEC

IP対応ユニファイドメッセージングシステム

UnifiedStar i

UnifiedStar

Vol.7

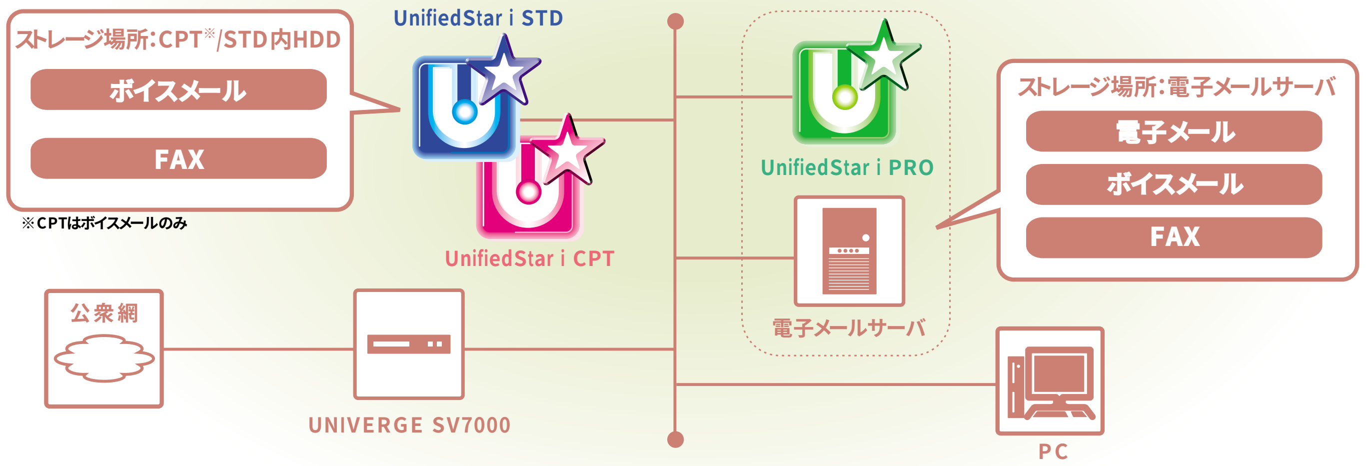
手軽に導入でき、ストレスのない先進のビジネスコミュニ ケーションを実現。
業務の効率化と顧客対応力の強化に大きく貢献する「UnifiedStar i 」

UnifiedStar i は、SIP対応テレフォニーサーバ「UNIVERGE SV7000」に対応したユニファイドメッセージングシステムです。
お客様のニーズに幅広い対応ができるよう、3モデルをラインナップ。予算や必要な機能に合わせて導入可能です。

- 「UNIVERGE SV7000SS」にバンドル※した低価格で扱いやすいUnifiedStar i Compact（以下CPT）。
- 上位機種に迫る機能を持ちながらも扱いやすく大規模対応可能なUnifiedStar i Standard（以下STD）。
- 電子メールの読み上げや電話応対スケジュール機能など高機能なUnifiedStar i Professional（以下PRO）。

オフィスにある、様々なコミュニケーション手段を効率よく管理すると共に、いつでもどこからでも、メッセージを確認することができます。
これにより、業務の効率化が図れ、仕事の中断によるロスや連絡の遅れによる機会損失等を低減でき、顧客対応もより正確でスピーディーになります。

※基本ソフトウェア、試行ライセンスを付属します。UNIVERGE SV7000SS以外のSV7000シリーズに接続する場合はCPT通常版が利用可能です。



UnifiedStar i なら、こんな問題を解決します。

ボイスメールを効率よく管理したい…。

▶▶ UnifiedStar i CPT/STDなら受信したボイスメールをWeb画面から一覧表示、ワンクリック再生、電子メール通知、インスタントメッセージ通知（以下IM）など多彩な機能を利用して管理可能です。これもユニファイドベースのUnifiedStar i CPT/STDだからできること。
「高機能を簡単に」これからの新しいスタイルです。

まだまだ多いFAXの運用方法が悩み…。

▶▶ UnifiedStar i STD/PROを利用すればFAXは個人毎に受信可能となります。確実に確認できるようになるため、紛失や確認の遅れなどのトラブルがなくなります。さらにPROではPCからのFAX送信も可能です。また、運用面ではFAX機を低減することも可能となりコスト削減に貢献します。

フリーレイアウトオフィスのため伝言メモでは対応できない…。

▶▶ 相手との通話をワンタッチでそのまま録音できるため、伝言内容を簡単、かつ正確に伝えることができます。伝言を受けとる方もFOMA® N902iLやソフトフォンへのIM通知、携帯電話への通知で確実に受け取ることができます。フリーレイアウトオフィスはコスト削減には有効ですが、伝言を伝えるのは逆に難しくなります。こういった問題を解決するのがUnifiedStar i です。

ボイスメールを確実に処理したい…。

▶▶ ボイスメールを受信すると、IP多機能電話機のランプ表示やメッセージ件数表示、携帯電話／事業所PHSへの通知、電子メール通知、IM通知など多彩な方法でお知らせします。ワンタッチでの聞き取りや呼び出された電話からそのまま聞き取るなど、どの通知からでもスムーズに確認が行えます。もうこれでボイスメールを聞き逃すことはありません。

コストを抑えてユニファイドシステムを導入したい…。

▶▶ CPTなら「UNIVERGE SV7000SS」に試行ライセンスを含む基本ソフトウェアをバンドル。インストール可能なOSもWindows Vista/XPが選択できるためコストを抑えて導入可能です。

※提供機能は選択するUnifiedStar iのモデルにより違いがあります。また、オプションソフトウェアを追加することで利用可能となるものがあります。

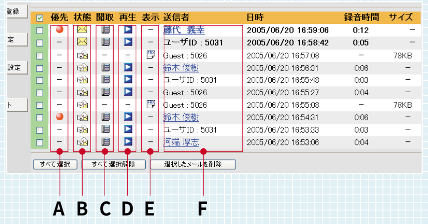
[統合メールシステム UnifiedStar i の主な機能]

Webブラウザ表示機能／電子メール通知機能（オプション）

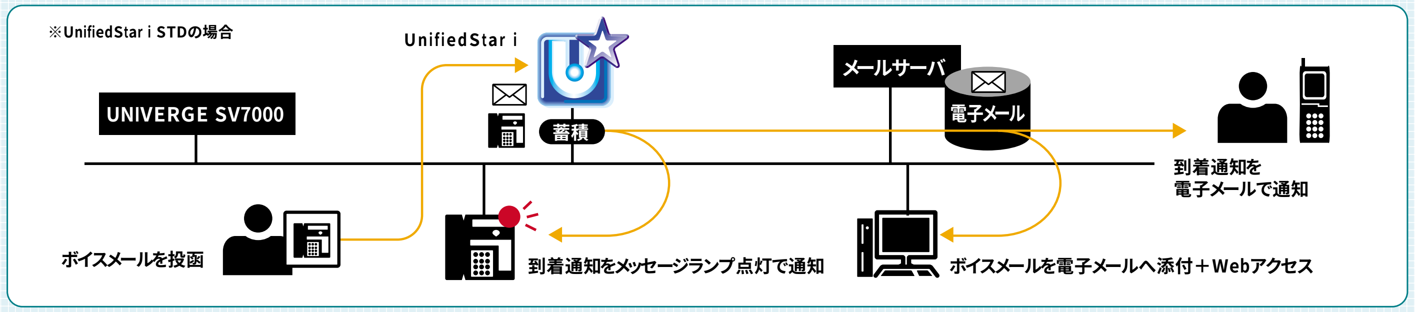
プロフェッショナルモデルでは標準（一部機能が異なります。）

UnifiedStar i CPT/STDに蓄積されたボイスメール／FAX※を、PCのWebブラウザから確認することができます。Webブラウザ上の操作で、電話機／PCからの再生がボタン一つで行えます。また、ボイスメールやFAXをPCに保存すれば第三者に電子メールとして送信することも可能です。発信者番号が取得できれば一覧に相手の電話番号を表示します。また、ボイスメール／FAXの受信は電子メールで通知することができ、その際ボイスメール／FAXの内容を添付ファイルとして付加することも可能です。

※CPTはFAX機能はありません。

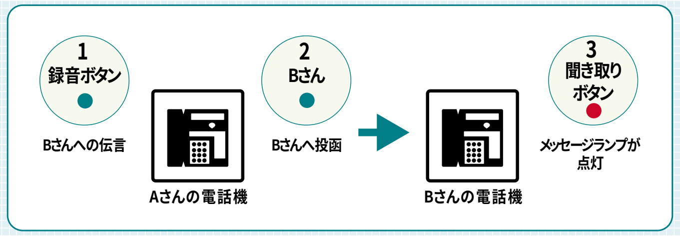


A:優先メールの場合チェックされます
B:ボイスメール／FAXの開封／未開封を確認できます
C:クリックすることにより、ボイスメールを電話機で聞き取れます
D:クリックすることにより、PCのスピーカから再生できます
E:クリックすることにより、FAXを確認できます
F:UnifirdStar iの登録ユーザ名やお客様などの発信者番号が表示されます



ボイスメール機能【通話録音】

不在者宛にかかって来た電話を音声ファイルとして通話録音し、不在者のメールボックスにボイスメール（伝言）として投函します。通話相手は、外線／内線を問いません。録音内容の再生は、内線電話機ならメッセージランプが点灯するため、「聞き取りボタン」を押すだけ。外出先では、携帯電話等から簡単に聞くことができます。



システム自動応答（AutoATT）

システム自動応答により、他の人の手をわずらわすことなく、電話対応ができます（IVR機能）。また、個人番号を使用して、ガイダンスを経由せずに、直接呼び出すことも可能です。

マイグレーションパス

STD導入後グループウェアとより密に連携できるPROに移行可能です。設定内容や受信したボイスメール／FAXも合わせてスムーズな移行が可能です。

SV7000SSバンドル

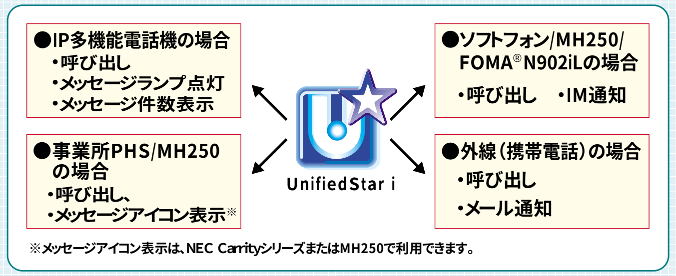
CPTなら「UNIVERGE SV7000SS」に試行ライセンスを含む基本ソフトウェアをバンドル。インストール可能なOSもWindows Vista/XPが選択できるためコストを抑えて導入可能です。

同報機能

複数の人に同じメッセージを送りたい場合に、ボイスメールを同報することができます。最大16まで同報先を指定することが可能です。

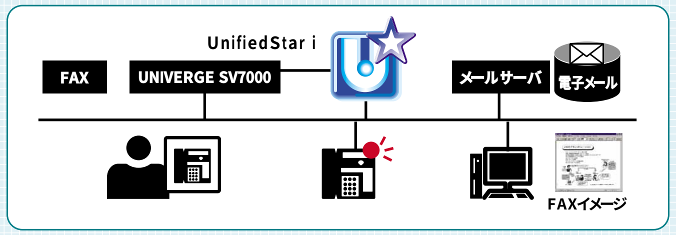
到着通知機能

各種メールの到着を、即時または設定した間隔で、携帯電話や事業所PHS等の指定した端末へ通知できます。さらにオプションにより、電子メールやインスタントメッセージ（IM）で到着通知を送信することも可能です。



FAXメール機能（オプション）

個人宛に送信されたFAXをメールボックスに投函し、それをPCから確認することができます。TIFF形式にてファイル化されるため、PC上でファイル管理やプリントアウトを行うことができます。さらに、クライアントPCから送信することも可能です。〈STDは受信のみ〉



対応モデル：CPT STD PRO